

第2期大分県スポーツ推進計画の策定について

1 策定に向けて

大分県教育委員会は平成21年7月に「大分県スポーツ推進計画（平成28年3月改訂）」を策定し、県民の誰もが、それぞれのライフステージに応じて、スポーツに親しみ、スポーツの楽しさや感動を味わいながら、健康で活力ある豊かな生活を営むことができる大分県の実現を目指してきた。

第2期大分県スポーツ推進計画の策定にあたっては、「大分県スポーツ推進条例」の制定や第2期スポーツ基本計画の策定、ラグビーワールドカップの開催等の現行計画策定以降のスポーツを取り巻く状況の変化や、現在実施中の「県民のスポーツに関する実態調査」の結果を踏まえて検討を進めたい。

2 骨子の策定の考え方

(1) 検討項目

骨子の策定にあたり、以下の内容について、検討を実施する。

① 現行計画に基づく施策の継承

現行計画に基づき取り組んできた施策の成果・課題を十分に整理し、継続的な発展に向けて取り組む。

② スポーツを取り巻く状況の変化への対応

少子・高齢化の急速な進展やラグビーワールドカップ2019日本大会の大分開催、総合型クラブ『登録・認証制度』の導入、学校運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインの策定等のスポーツを取り巻く状況の変化への対応について検討する。

③ スポーツ実施率向上に向けた中長期的な施策の推進

東京2020レガシーとしてスポーツ庁が進めている「スポーツ・イン・ライフ」等の取組を踏まえ、全分野でスポーツ実施率向上に向け、地域におけるスポーツの環境づくりや関係団体と連携したスポーツ実施の推進、障がい者のスポーツの推進、エビデンスに基づく健康スポーツ施策の促進について検討する。

④ 施策の総合的な推進

施策の総合的な推進にあたっては、『県長期総合計画（R2.3改訂）』や『県長期教育計画（R2.3改訂）』との連動性を明確にすることで、部局横断的な推進体制の確保に努める。また、スポーツの外在的な価値についても検証を行い、スポーツを通じた社会づくり等についても整理することで、国のスポーツ基本計画との整合性を図る。

(2) 実施期間

令和3年度から概ね10年程度とする。ただし中間となる5年を目安に見直しを実施する。

3. 第2期大分県スポーツ推進計画策定までのスケジュールの概要

年	月	取組の概要
令和2年	6月	○第1回スポーツ推進審議会にて基本的な考え方等について審議 ○教育委員会にて報告 ○策定委員会・テーマ別作業部会の発足 ○第2回定例会常任委員会にて報告 ○第1回策定委員会にて骨子を検討 ○県民実態調査の実施（～9月）
	7月	○第2回策定委員会にて骨子案を作成 ＜第2期大分県スポーツ推進計画の骨子案を完成＞
	8月	○第1回テーマ別作業部会にて計画素案の検討 ○第2回スポーツ推進審議会にて骨子案を審議
	9月	○教育委員会にて報告 ○第3回定例会常任委員会にて報告
	10月	○第2回テーマ別作業部会にて計画素案を検討
	11月	○第3回策定委員会にて計画素案を検討 ＜第2期大分県スポーツ推進計画の計画素案を完成＞ ○第3回スポーツ推進審議会にて計画素案を審議
	12月	○教育委員会にて報告 ○第3回定例会常任委員会にて報告 ○パブリックコメント（～令和3年1月）
令和3年	1月	○第3回テーマ別作業部会にて計画案を検討
	2月	○第4回策定委員会にて計画案を検討 ＜第2期大分県スポーツ推進計画の計画案を完成＞ ○第4回スポーツ推進審議会にて計画案を審議
	3月	○教育委員会にて議決 ○第1回定例会常任委員会にて報告

※＜ ＞内は事務局の作業となります。